

# 週間漁海況情報—第9号

平成25年3月4日

内容は水産研究所ホームページ <http://www.pref.tokushima.jp/tafftsc/suiken/> で公開され、毎週月曜日夜間に更新します。

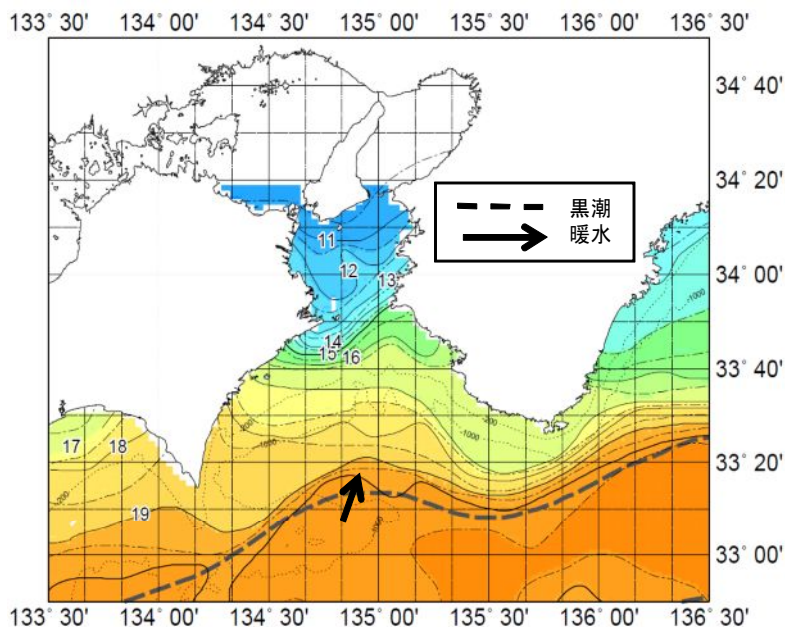
徳島県立農林水産総合技術支援センター  
水産研究所

## 1. 海況の経過

右に千葉県、東京都、神奈川県、静岡県、三重県及び和歌山県が共同で作成した海況図（H25.3.4）を示した。

黒潮は、室戸岬沖及び潮岬沖でやや離岸している。

黒潮本流の表面水温は、19～20℃台である。徳島沿岸の表面水温は、播磨灘で8～9℃台、紀伊水道で9～13℃台、海部沿岸で12～18℃台である。紀伊水道外域では、潮岬と室戸岬の中央付近から暖水が流入している。紀伊水道入口部から海部沿岸にかけて、13～15℃の潮境が見られる。



## 海部沖合観測結果

| 観測日  |      | 水 温  |      |      |      |      |      | 塩 分  |      |      |      |      |      |
|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
|      |      | 表層   | 10m  | 20m  | 30m  | 50m  | 100m | 表層   | 10m  | 20m  | 30m  | 50m  | 100m |
| 2/28 | 今年値  | 15.9 | 15.9 | 15.9 | 15.8 | 15.8 | 15.4 | 34.6 | 34.6 | 34.6 | 34.6 | 34.6 | 34.5 |
|      | 平年偏差 | -1.5 | -1.5 | -1.4 | -1.4 | -1.2 | -0.9 | -0.1 | -0.1 | -0.1 | -0.1 | -0.1 | -0.1 |

## 播磨灘海区観測結果

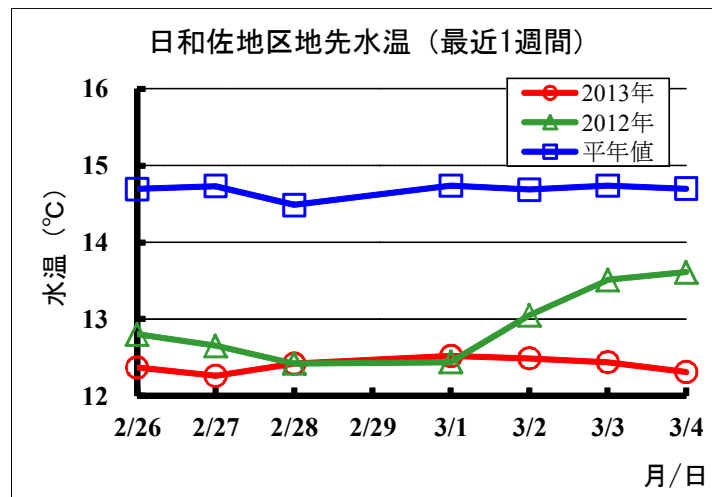
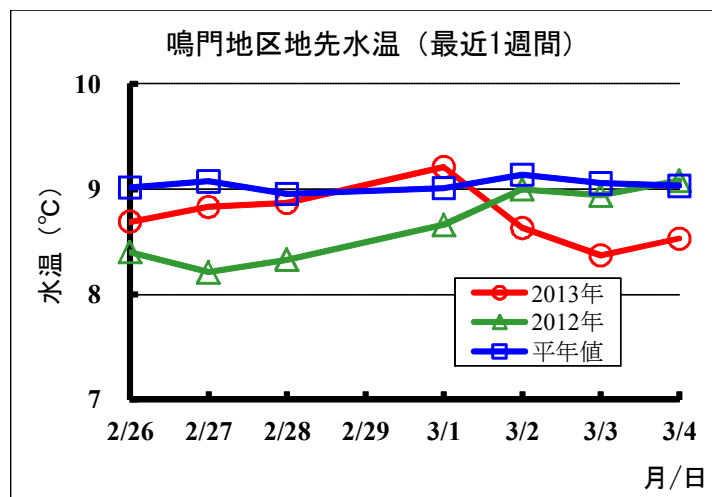
| 観測日 |      | 水 温  |      |      |      | 塩 分  |      |      |      |
|-----|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
|     |      | 表層   | 10m  | 20m  | 30m  | 表層   | 10m  | 20m  | 30m  |
| 3/4 | 今年値  | 8.9  | 8.4  | 8.4  | 8.4  | 32.3 | 32.3 | 32.3 | 32.3 |
|     | 平年偏差 | -0.2 | -0.4 | -0.4 | -0.6 | -0.4 | -0.4 | -0.4 | -0.5 |
|     | 前年偏差 | 0.2  | -0.2 | -0.3 | -0.5 | 0.5  | 0.5  | 0.3  | 0.2  |

漁業調査船「とくしま」で2月28日に行った海部沖合海区の海洋観測では、表層～10m層水温が「低め」の15.9℃、20～100m層水温が「やや低め」の15.4～15.9℃、同調査船で3月4日に行った播磨灘海区の海洋観測では、表層～20m層水温が「平年並み」の8.4～8.9℃、30m層水温が「やや低め」の8.4℃であった。

**地先水温** 最近1週間の地先水温は、鳴門地区は「やや低め」～「平年並み」の8.4～9.2℃、日和佐地区は「かなり低め」～「低め」の12.3～12.5℃、牟岐地区は「かなり低め」～「やや低め」の11.5～13.5℃で推移した。

\* 水温偏差の目安

平年並み：±0.49以下、やや高め（やや低め）：±0.50～1.49、高め（低め）：±1.50～2.49、かなり高め（かなり低め）：±2.50以上



## 2. 漁況の経過

**延縄**：海部沿岸で、大主体にキダイが0.3トン（1日1隻あたり10kg）、大主体にサバフグが0.4トン（同28kg）水揚げされた。

**小型定置網**：海部沿岸で、カタクチイワシが3.0トン（同109kg）、アオリイカが0.3トン（同8kg）、スルメイカが0.3トン（同12kg）水揚げされた。

**大型定置網**：海部沿岸で、小主体にゴマサバが0.5トン（同77kg）、ブリが0.2トン（同32kg）、メジロが0.3トン（同39kg）、中主体にスルメイカが1.1トン（同153kg）水揚げされた。

**釣り**：海部沿岸で、大主体にマアジが0.2トン（同5kg）、中・大主体にゴマサバが0.5トン（同41kg）、特大主体にタチウオが0.2トン（同81kg）水揚げされた。

**パッチ網**：紀伊水道で、イカナゴが0.3トン（同14kg）水揚げされた。

漁業種類別集計表（抜粋） 2月25日～3月3日

県下6漁協から聞き取り

| 漁業種類  | 漁獲海域 | 魚種      | 延べ出<br>漁隻数 | 漁獲量 (kg) | 1 日 1 隻当たり<br>漁獲量 (kg) | 銘柄・その他 |
|-------|------|---------|------------|----------|------------------------|--------|
| 延縄    | 海部沿岸 | キダイ     | 32         | 309      | 10                     | 大主体    |
|       |      | サバフグ    | 13         | 363      | 28                     | 大主体    |
| 小型定置網 |      | カタクチイワシ | 27         | 2,955    | 109                    |        |
|       |      | アオリイカ   | 45         | 349      | 8                      |        |
|       |      | スルメイカ   | 24         | 299      | 12                     |        |
| 大型定置網 |      | ゴマサバ    | 7          | 538      | 77                     | 小主体    |
|       |      | ブリ      | 7          | 224      | 32                     |        |
|       |      | メジロ     | 7          | 276      | 39                     |        |
|       |      | スルメイカ   | 7          | 1,069    | 153                    | 中主体    |
| 釣り    |      | マアジ     | 44         | 221      | 5                      | 大主体    |
|       |      | ゴマサバ    | 12         | 491      | 41                     | 中・大主体  |
|       |      | タチウオ    | 3          | 244      | 81                     | 特大主体   |
| パッチ網  |      | イカナゴ    | 21         | 300      | 14                     |        |

**昨年同時期の主な漁獲傾向**：昨年の2月27日～3月4日には、海部沿岸では、小型定置網で、大・中主体にアオリイカが0.5トン、ウルメイワシが0.2トン、カタクチイワシが0.6トン、キビナゴが0.6トン、大型定置網で、イワシ類が0.3トン、小主体にゴマサバが0.6トン、中主体にスルメイカが0.8トン、小主体にマサバが2.1トン、メジロが0.8トン、紀伊水道では、釣りで特大主体にタチウオが0.2トン、パッチ網でイカナゴが52.5トン水揚げされた。

**週間予報**：黒潮は、室戸岬沖で「やや離岸」、潮岬沖において「やや離岸」～「接岸」で推移する見込み。地先水温は、鳴門地先で「やや低め」～「平年並み」の8～9℃台、日和佐地先で「低め」の12℃台で推移する見込み。